

製品名: TRAF6 (6S7) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe19188**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, FC 1:50-1:100
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	TRAF6
別名	TNF receptor-associated factor 6; E3 ubiquitin-protein ligase TRAF6; Interleukin-1 signal transducer; RING finger protein 85; TRAF6; RNF85; TRAF 6; TRAF-6;
遺伝子 ID	7189.0
SwissProt ID	Q9Y4K3
免疫原	ヒト TRAF6 の合成ペプチド

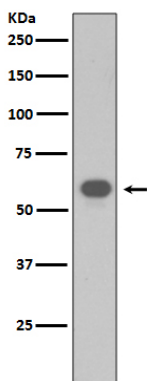
背景

TRAF (TNF 受容体関連因子) は、細胞表面受容体に結合し、追加のタンパク質をリクルートすることで細胞応答を促進する多タンパク質シグナル伝達複合体を形成する多機能アダプタータンパク質ファミリーです。TRAF ファミリーのメンバーは、関連タンパク質との相互作用を媒介する共通のカルボキシル末端 TRAF ドメインを共有しています。また、多くの TRAF ファミリーのメンバーは、アミノ末端に亜鉛/RING フィンガーモチーフを有しています。E3 ユビキチンリガーゼは、UBE2N および UBE2V1 と共に、IKBKKG、IRAK1、AKT1、AKT2 などのタンパク質に共役した「Lys-63」結合ポリユビキチン鎖の合成を媒介します (PubMed:11057907、PubMed:18347055、PubMed:19713527、PubMed:19465916)。また、遊離/非アンカー型ポリユビキチン鎖のユビキチン化を媒介し、MAP3K7 の活性化につながる (PubMed:19675569)。NF- κ B および JUN の活性化につながる (PubMed:16378096、PubMed:17135271)。樹状細胞 (DC) の成熟および/または活性化にも関与していると考えられる (類似性に基づく)。B リンパ球において、c-Myb を介したトランス活性化を抑制する (PubMed:18093978、PubMed:18758450)。TNF 受容体、IL-1 受容体、および IL-17 受容体を介して開始されるシグナル伝達に関与すると考えられるアダプタータンパク質 (PubMed:8837778、PubMed:19825828、PubMed:12140561)。RANK-L 刺激に対するアダプタータンパク質複合体 1 (AP-1) および NF- κ B の活性化を媒介することにより、破骨細胞分化を制御する (類似性による)。MAP3K8 と共に、B 細胞およびマクロファージにおいて ERK を活性化する CD40 シグナルを媒介し、免疫グロブリン産生の制御に関与している可能性がある (類似性による)。

研究分野

細胞生物学

画像データ



NIH/3T3 細胞溶解物中の TRAF6 発現のウェスタン ブロット分析。